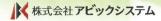
対戦型注文の導入が注文・リヒート来店等を 増加させ集客力UPへの近道

~1歩進んだ注文システムで居酒屋店舗が

全国を網羅したコミュニケーションの場に変貌~

米刺戰型 建文 は 特許取得済

株式会社アビックシステム



特許発明内容

- ○同一店舗内や他店舗間のお客様同士や、店舗従業員様とお客様など知らない人同士を繋げ、 飲食物の注文時に【勝てば奢られ】、【負ければ奢る】という勝負による《おごり》を 演出することで場が盛上がり、会話が弾み、結果、注文やリピート来店が増えて**集客力がUP**します。
- ○知人同士やチーム単位での勝負による《おごり》を演出することで、店舗がコミュニケーションの場となり **集客力がUP**します。
- 〇《おごり》の演出は勝敗が決まるものであれば何でも良く、飽きのこない内容を常に提供する事ができるため、 リピート来店が増えて**集客力がUP**します。
- 〇来店されていないお客様には「挑戦状」を送付することで対戦予約も可能なため、

 来店のきっかけ

 を作れます。
- ○対戦成績を公開し、ランク付けすることで更に上位を目指したい気持ちになったり、 自分より上位ランク者と〈対戦〉して勝利したい気持ちになることで、 リピート来店が増えて集客力がUPします。
- 〇《おごり》の演出は<対戦>の申し込みから、勝負、勝敗の確定、支払伝票や配膳伝票の起票まで全てを システムで実現するため、**店舗従業員様の負荷が増えることはありません**。
 - ※但し、店舗従業員様が対戦する場合にはく対戦>の負荷は増えます。

活用ケース

知らない人達同士が注文時に対戦する演出を楽しみ、共有することで場が盛りあがります。



同一店舗内だけではなく、他店舗間でも対戦型注文は可能です。

知人同士やチームでの対戦型注文も可能です。



均質化したサービスの競争ではなく、 唯一無二のサービスを共に創り、 新たなるムーブメントを起こすことで、 集客力 U P に必ず繋がると確信しております。

お問い合わせをお待ちしております。

担当部署 : システム開発部

BTOS担当

メール : contact@abcs.co.jp

電話 : 03-3239-3706